

# 2022年度 基本方針・事業計画

65周年記念式典実行委員会

【基本方針】

委員長 遠藤 泰裕

(ミッション) 「柏崎青年会議所の絆を実感し、65周年の歴史を次世代に継承する」

2022年度一般社団法人柏崎青年会議所(以下本会議所)は創立65周年を迎えることとなりました。これは、柏崎刈羽地域の皆様のご理解とご協力のもと、本会議所の諸先輩方が地域と志を同じくする県内21の各青年会議所と仲間ともに長きにわたり活動され、思索と自己研鑽を重ねてこられた継住開来の精神の賜物だと存じます。

そして我々が周年を迎えるにあたり当委員会は「絆」と「継承」2つをテーマとして設定します。

まず1つ目「絆」は周年を大きな好機として、本会議所の先輩方と現役会員同士の絆を実感する機会とします。諸先輩方が柏崎刈羽地域の皆様と共に歩んできた歴史と想いを受け取り、現役会員に改めて繋げることで、本会議所の持つ絆は一層強固なものになり、節目を祝い合う気持ちを高めるだけでなく、今後日々の課題に取り組む助けになります。

2つ目の「継承」は2020年から続いている新型コロナウイルス感染症の終息が見えないという状況でどのように活動を行っていくのか、前例のない事が起こっています。しかしこの状況下でも本会議所は自己研鑽し歩むことで、時勢に合わせて進化したものを生み出しています。先達から受け継いだものを咀嚼し現実に向き合う姿で示してこそ、次世代に引き継ぐことのできる真の「継承」であると考えます。諸先輩方が未来を切り開いてきた姿に習い、周年を祝うとともに、未来への橋渡しの務めをしっかり果たさせていただきます。

そして諸先輩方や県内21の各青年会議所の方々、柏崎刈羽地域の方々これまでの感謝の意を示し、今後とも活動にご理解とご協力をお願い申し上げ、時勢に合わせてつつも厳かに式典を成功させます。

## ・担当例会(8月)

本会議所の諸先輩方から65年間の絆を確認し、新たに次世代に向けて現役会員と情報を共有し式典がいかに行われて、どのような思いで諸先輩方が活動されてきたのかを学ぶたび65周年式典を成功させるための例会を執り行います。

## ・担当例会(10月)

本会議所の65周年式典が滞りなく開催することができたことを現役メンバーと映像などで振り返り感謝を伝える例会を執り行います。

## ・65周年記念式典(9月)

本会議所の65周年を祝するため諸先輩方とご来賓、県内21各青年会議所の皆様をお招きし、時代に合わせた式典を執り行います。

## ・65周年記念誌発行(12月)

65年間の本会議所の活動を諸先輩方から学びそれと記載した記念誌を発行します。